2009年4月号s 09.4.17 10:01 AM ページ1

戸籍の窓

（３月31日現在：敬称略）

□お誕生おめでとう

町名	氏名	保護者
駅前通り	渋谷俊之助（しゅんのすけ）	（俊一）
寺町	小野奏（かなで）	（稔）
後中野	花田杏悠（あんゆ）	（和季）
あさひ町	木村笑寿（にこ）	（高規）
新田子	高橋葵（あおい）	（誠治）
横蒐	鈴木礼愛（れいあ）	（誠一郎）
相原町	奈良健汰（けんた）	（嘉伸）

□ご結婚おめでとう

町名	氏名
亀田（つがる市）	澤田昇 太田真理子
境（三戸町）	成田正輝 小嶋貴子
野木（つがる市）	長内好範 小笠原理恵子
寺町（寺町）	成田雄大 下山千鶴
大巻（五所川原市）	尾崎淳 白戸由加
鶴泊（弘前市）	藤田優誠 西澤麻理

■ごめい福を祈ります

町名	死亡者名	年齢
桜町	櫻庭巽	73
田中町	八木橋秀利	80
山道	澁谷金一	80
鶴泊	澁谷みちゑ	84
大性	三浦ヤツヱ	73
桜町	神忠久	83
後中野	一戸倉太郎	94
田中町	八木橋キヤ	73
山道	一戸秀男	79
田中町	相馬●代吉	79
公園通り	笹森トミヱ	88
強巻	小田桐貞五郎	87
廻堰	貴田ユキヱ	79
松倉	永田ツセ	94
尾原	瓜田鐵夫	78
間山	乗田きゑ	89
廻堰	加賀谷勝雄	60
派立	山田ひとみ	40
廻堰	北神ツヱ	92

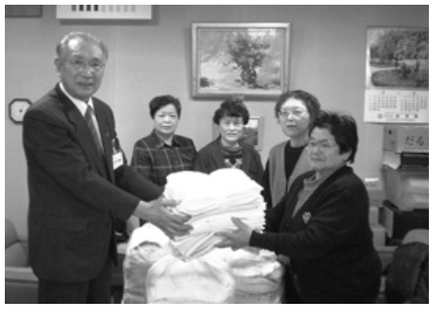
（この欄に載せたくない方は、届ける時にくらしの窓口班へ申し出てください）

社会教育・公民館だより にぎりまんま かわら版

町にぞうきんを寄贈

三月六日（金）、母子寡婦福祉会（加藤みつよ会長）が心のこもった手縫いのぞうきん五百六十枚を町に寄贈してくれました。

同会は昭和六十三年から毎年、町にぞうきんを寄贈しており、今年で二十二年目になります。頂いたぞうきんは教育委員会を通して管内の小・中学校に配布され、子どもたちが校内の清掃時に活用していることから、同会では柔らかくて使いやすい手縫いにこだわり続けています。この日は加藤みつよ会長と会員の皆さんが教育委員会を訪れ、「これで学校をきれいにしてください」と小笠原教育長にぞうきんを手渡しました。



△ぞうきんを手渡す会員の皆さん

B&G「体験クルーズ」に町から3人が参加

二月二十六日（木）～三十一日（火）まで、B&G財団が主催する「体験クルーズ」が開催され、全国から五百人の少年少女が集まり、豪華客船「ふじ丸」に乗船し、東京晴海埠頭を出発して小笠原諸島父島（東京都）に寄港する約二千キロの体験航海が行われました。

当町からは、宮本匡隆君（鶴小六年・写真右）、藤田英里香さん（鶴小六年・写真中央）、藤田有里彩さん（鶴田中学校二年・写真左）の三人が参加し、自然観察やホエールウオッチング、マリンスポーツ、また、島の小学校との交流会などをさまざまな活動の中で全国の友達との交流が行われました。

三人とも貴重な体験をすることができましたね。

△貴重な体験をすることができました

～新刊情報～

公民館図書室に次の新刊が入りましたので、ぜひご利用ください。

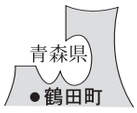
- 「小判商売人　御宿かわせみ」　平岩弓枝（日本経済新聞社）
- 「夕映え天使」　浅田次郎（新潮社）
- 「森に眠る魚」　角田光代（双葉社）
- 「東大合格生のノートはかならず美しい」　太田あや（文藝春秋）
- 「天地人（上・中・下）」新装版　火坂雅志（日本放送出版協会）
- 「悩む力」　姜尚中（集英社）
- 「男道」　清原和博（幻冬舎）
- 「蟹工船」　改版　小林多喜二（新潮社）
- 「シューカツ！」　石田衣良（文藝春秋）

以上の他にもたくさんの新刊を開架しています。

（人の動き）

3月31日現在（前月比）

人口	14,725人	（−84人）
男	6,917人	（−46人）
女	7,808人	（−38人）
世帯	5,198	（−　3）
出生 7人	転入40人	
婚姻 7組	転出111人	
死亡21人		



編集うらばなし

今年も桜咲く季節がやってきました。さて皆さん、昨年はいつごろ桜の花が開花したか知っていますか？鶴田は十七日で、見ごろが二十三日のあたりでした。年ごとに開花が早くなってきたようで、このままだと今年も早そうです。弘前公園では桜の開花を遅らせる研究をしているとか。鶴田でも何とかしないと毎年の桜まつり期間中に花がないことに…。今年も五月三日から始まる津軽富士見湖桜まつり、なんとかそれまで桜が咲いていて欲しいです。広報の写真に桜が入らないから。（山）